

健康寿命サポート住宅で低所得高齢者（世帯）の方々に 家賃減額を実施～最大 20%減額～

UR（独立行政法人都市再生機構）では、「多様な世代が生き生きと暮らし続けられる住まい・まち（ミクストコミュニティ）」を目指し、高齢者世帯や若者・子育て世帯に対するハード及びソフトの両面における様々な取組を行っております。

このうち、平成 26 年度から試行的に供給を行っております健康寿命サポート住宅について、国の地域優良賃貸住宅制度に基づき、今後供給する住宅において家賃減額を行うことといたしました。

これにより、更に低所得高齢者世帯の方々の居住の安定を図り、住み慣れた地域で最後まで住み続けることができる環境（Aging in Place）の実現を目指します。



お問い合わせは下記へお願いします。

本社 ウェルフェア総合戦略部 ウェルフェア戦略企画チーム
（電話）045-650-0511

本社 広報室 報道担当
（電話）03-5323-2756

1 健康寿命サポート住宅について

健康寿命サポート住宅は、高齢者が安全に住み続けられるために、多様な住環境のニーズに応え、移動等に伴う転倒の防止に配慮することにより、ケガをしにくい、させない住宅とすることで、【①自立→②虚弱・要支援→③要介護】といった高齢者の心身状況の変化の段階において、段階の移行を遅らせ、健康寿命の延伸をサポートすること目指した住宅です。

<主な改修内容>

- ・段差の解消
- ・手すりの設置
- ・識別のしやすさやヒートショックに配慮した床材の採用
- ・浴室暖房の設置
- ・暖房便座の設置
- ・人感センサー付き照明の設置
- ・モニター付きインターホンの設置

※住宅の構造等から、一部設備については設置されない場合があります。

2 募集概要・減額内容

(1) 募集開始時期

先行募集 平成 28 年 10 月 4 日（火）

(2) 先行募集团地

高島平団地

(3) 入居対象となる世帯要件

月額所得 487,000 円以下の高齢者世帯（満 60 歳以上）

(4) 減額対象となる世帯要件

月額所得 158,000 円以下の高齢者世帯（満 60 歳以上）

(5) 減額内容

本来家賃から 20%減額（ただし、減額額は 25,000 円以下かつ高齢者向け優良賃貸住宅（高優賃）における入居者負担額と同水準を下限）

※住戸により減額率が 20%に満たない場合や減額の対象外となる場合があります。

(6) 募集方法

先着順受付

(7) 先行募集時における受付窓口

UR賃貸ショップ高島平

電話番号 03-3550-4311

所在地 東京都板橋区高島平 2-3-2 高島平団地 2-3-2-1号棟 1階

営業時間 10:00~17:00（定休日 水曜日）

（内覧受付時間は、10:00~15:00 となります。）



(8) 住戸内の仕様

健康で長く住み続けて頂くための「健康寿命サポート住宅」

移動等に伴う転倒の防止に配慮した住宅改修と併せて、散歩しなくなるような屋外空間や豊富な社会参画の機会等により外出しなくなる環境を備えることで、健康寿命の延伸のサポートを目指します。

※「健康寿命」とは、日常的に介護を必要としないで、自立した生活ができる期間を指します。

玄関

靴物を持って玄関に入る前にドアが開きました…

01 ゆっくり閉まるドア
ゆっくり閉まる機能をもったドアクローザーだから、あわてずに入ることができます。

帰宅時に暗い空間でスイッチを探して転倒にぶつかった…

02 人感センサー付き照明
玄関ホールの照明を人の気配を感知して灯りがつく人感センサー付きとしていますので、いつでも明るい玄関で安心です。

玄関の上り框の段差で、つまずきそうになった…

03 上り框の位置がわかりやすい色彩
“ここに段差がある”ことがわかりやすいように、玄関と床の色をくっきりと変えました。また、玄関シートは雨の日でも滑りにくいものを採用しています。

靴を履いたり、脱いだりする時、ヨロヨロしてしまう…

04 手すりの設置
上り框の段差の位置に手摺があるので安心です。

誰か聴ねてきても、不安でドアが開けられない…

05 モニター付きインターホン
モニター付きインターホンを設置していますので、来訪者の確認が簡単できます。



トイレ

力がなくなったので、まわす形式のものが使いにくくなった…

06 トアノブのレバーハンドル化
握力が落ちてしまった時でも、レバーハンドルであれば、開けやすく安心です。

夜中にトイレに行く時、ちよとした段差につまづきそうになった…

07 段差の少ない出入口
日々使用するトイレでは、出入口の段差をできるだけ解消し、段差でつまづきを防止します。

腰やひざが痛くて、座ったり立ったりがひと苦労…

08 2か所の手すり
トイレ使用時に2か所の手すりを設置していますので、立ち上がりを補助してくれますので安心です。

冬場ヒヤッとするトイレの便座…

09 多機能便座
洗浄機能や暖房機能付き便座で、快適にトイレタイムが過ごせます。

浴室

浴槽に入る時、バランスを崩して転びそうになった…

10 3か所の手すり
浴室の出入口横、浴槽またぎ部、浴槽内横の3か所に手すりを設置していますので安心して入浴ができます。

11 またぎ高さを抑えた浴槽
浴槽のまたぎ高さをなるべく低くするとともに、浴槽脇に手すりを設けていますので、安心して浴槽に入れます。

急激な温度変化で血圧が変化し、フラッシュしてしまった…

12 浴室ヒーターの設置
足元から浴室全体に暖気が回り込み、効率よく浴室を暖房します。入浴前に暖めておけば、居室と浴室の温度差によるヒートショック予防になります。

13 冷たさを軽減した床
冬場の入浴の際にヒヤッとしくく、濡れた素足で触れてもすべりにくいシートを浴室床に採用しています。

14 浴室外から開きやすい折戸
湯あたりや、室温と浴室の温度差による血圧の急激な変化など、入浴は体調の急激な変化が伴うことがあります。もしも浴室内で倒れてしまった場合でも、浴室外から助けやすいように扉を折戸にしています。

※図例・住戸により一部仕様異なる場合があります。

※ヒートショックとは…
ヒートショックとは、暖かい部屋から寒い部屋への移動などによる急激な室温の変化によって血圧が上下に大きく変動することをきっかけにして起こる健康被害のこと。失神や不整脈を起こしたり、急死に至る危険な状態で、気温の下がる冬場に多く見られます。

散歩しなくなるような屋外空間や豊富な社会参画の機会等の創出について、地元関係者等との連携によりURも積極的に支援してまいります。

